



## イーストスプリング・グローイング・アジア株式オープン 高木証券株式会社にて取扱い開始

### PRESS RELEASE

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社（東京都千代田区）が運用する「イーストスプリング・グローイング・アジア株式オープン」は、本日より高木証券株式会社にて取扱いが開始されました。

「イーストスプリング・グローイング・アジア株式オープン」は、原則としてアジアの経済成長を牽引する中国およびインドの株式に45%程度、両国の成長の恩恵を享受しつつ、更なる内需拡大が期待されるマレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム等 ASEAN 地域の株式に55%程度、実質的に投資を行うファンドとして2007年6月に設定されました。

当社では、アジア地域で今後も特に高い成長が期待できると考えられる国々を「グローイング・アジア」※1と呼び、注目してまいりました。「グローイング・アジア」の経済規模は年々拡大しており、2018年には購買力平価ベース※2で見ると世界経済の約3割※3を占めるまでに拡大するとされています。加えて、域内の経済連携強化の動きや豊富な人口を背景とした消費拡大に後押しされ、2015年から2018年の実質GDP成長率は予測値平均で約7%※3と、先進国に比べて相対的に高い経済成長が継続すると考えられています。

※1 中国、インド、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナムを指します。

※2 購買力平価ベースとは、各国の物価水準の違いを調整・加味した通貨換算レートを用いて統計上の数値を見る手法のことです。

※3 出所: IMF 世界経済見通しデータベース(2013年10月)のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

「イーストスプリング・グローイング・アジア株式オープン」の純資産総額は約90億円(2014年5月末日時点)、取扱い販売会社数は高木証券株式会社を含めると24社となります。

EastSpring Investments Limited  
Marunouchi Park Building, 2-6-1 Marunouchi  
Chiyoda-ku, Tokyo 100-6905  
T: (03) 5224 3400 F: (03) 5224 3441  
[www.eastspringinvestments.co.jp](http://www.eastspringinvestments.co.jp)

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社  
〒100-6905 東京都千代田区丸の内 2-6-1  
丸の内パークビルディング  
[www.eastspringinvestments.co.jp](http://www.eastspringinvestments.co.jp)

#### 【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立: 1999年12月
- ◆ 資本金: 6億4,950万円
- ◆ 住所: 東京都千代田区丸の内 2-6-1 丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号: 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号
- ◆ 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ: <http://www.eastspringinvestments.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高: 約8,292億円(2014年5月末日時点)

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社(以下「最終親会社」)のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは約599億ポンド(約10兆円、1ポンド=173.76円、2013年12月末日時点)の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社であり、最終親会社は165年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、台湾、ベトナム、UAEで資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合併事業を行っています。2012年に米国、ルクセンブルグ、2013年に英国でも事業を開始し、現在では14のマーケットで資産運用事業を展開しています。

なお、イーストスプリング・インベストメンツおよび最終親会社は、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

#### 【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 ※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。